

第3回調布市教育プラン策定検討委員会について

資料2

第3回検討委員会のポイント

【目的・会議の進め方】

- ・第3回検討委員会での目的は、①「資料5 次期調布市教育プラン(案)(施策1～4, 7)」について、前回の検討委員会で委員の皆様から頂戴した意見を施策に反映した内容を確認いただくこと、②「資料6 次期調布市教育プラン(案)(施策5, 6, 8～10)」について、ご意見をいただくことです。
- ・第2回検討委員会と同様にグループワーク形式で実施いたします。
- ・記載内容、特に現行プランからの変更点(下線部分)でお気づきの点、記載はないがそれぞれのお立場から気づいた点などについて、ご意見をいただきたいと考えております。

(ご意見の例)

- ・〇〇は考え方が古い為△△といった考え方を取り入れた方がいいのではないかと
- ・□□という単語は市民の方に馴染みのないと思うので用語解説を入れた方がよい

【資料5の確認ポイント】

- ・第2回検討委員会で委員の皆様から頂戴した意見を事務局で内容を確認・検討し施策に反映しております。反映内容について、お気づきの点などございましたら、ご意見をいただきたいと考えております。

【資料6の確認ポイント】

※第2回検討委員会における施策1～4, 7の確認ポイントと同様です。

- ・(4)主要事業, (5)主な取組を中心にご意見をいただきたいと考えております。
- ・(1)成果指標については現行プランから新たに設定しています。長期的に数値を捉える必要があるため、多くの指標は継続としています(資料4をご参照ください)。
- ・(2)施策の狙い, (3)背景については、学習指導要領, 令和の日本型学校教育等の資料からの引用や、これまでの市の取組実績等を抜粋しています。

【留意点】

- ・資料5・資料6の意見の反映について、現行プランからの変更点は下線、検討委員会での意見を反映した点はマーカーを引き、「資料1及び参考資料4 意見概要」の関連番号を白抜きで記載しています。意見の反映は、第1回検討委員会・第2回検討委員会の意見を反映しているため、第1回検討委員会の意見は、関連番号の前に①、第2回検討委員会の意見は、関連番号の前に②と記載しています。

第3回調布市教育プラン策定検討委員会について

グループワークについて

※前回と同じグループメンバーにより、同様の進行となります。

【進行】

- ・ **2グループ**に分かれます。委員長，副委員長はグループに入らず議論の様子を見ていただきます。

グループ1	早坂委員，塚松委員，西牧委員，樋川委員，阿部委員
グループ2	小川委員，堀委員，進藤委員，宇治委員，小坂委員，所委員

- ・ 各グループの**司会，書記は庁内委員，事務局が担当**します。
- ・ 施策ごとに，所管部署の職員がグループワークに参加するため，グループ1・グループ2では，進行が異なります。

グループ1	施策9→施策10→施策6→施策8→施策5
グループ2	施策10→施策9→施策8→施策6→施策5

- ・ **1施策につき10分のグループワーク(施策5のみ17分)**を行います。意見がある方は挙手していただき，司会が指名しましたら，発表してください。
- ・ なるべく多くの方のご意見をいただくため，**1回あたり2分を目途に意見を発表**してください。**発表内容は書記がホワイトボードに記入**します。
- ・ グループワーク終了後，**事務局が主な意見を全体に発表**します。
- ・ 最後に**委員長から総評を発表**していただきます。

【留意点】

- ・ 事務局から，各施策のグループワークにおいて，全ての委員の方に意見の確認をさせていただきますが，必ず全ての施策について意見を求めるものではありません。
(例 施策5，8のみ意見を述べる形でも結構です。)
- ・ 時間の都合上，発表できなかった意見がありましたら，**9月20日(火)までに事務局へメール**にてお知らせください。
- ・ ご意見については，事務局で内容を確認・検討し，次回の検討委員会で反映した資料とともにお示しいたします。